

令和8年度 島田市立初倉地区小中学校 グランドデザイン

初倉で自分を創る9年間 小中一貫教育

R8 学校教育目標

初中 自立・想造・貢献

初小 自ら学ぶ ～知・徳・体・志の備わった子供の育成～

初南小 美しい心で学びやり抜く

目指す子供像（小中共通） なりたい自分を描き、努力できる子

★付きたい資質・能力
（小中共通＋各校）

主体性

自己肯定感

自ら学ぶ力

寛容性

思いやり

コミュニケーション力

情報管理活用力

自己管理力

地域愛

粘り強さ

自ら学ぶ(学びづくり)

- ・子供主体の授業(自己選択、自己決定、自己調整のある単元構成)
- ・探究的な学びの実践(総合・教科で)
- ・実態に即した「聴き方・話し方」の指導
- ・UDを生かした授業(焦点化、視覚化、共有化) ★「授業が楽しい」85%

重点目標(小中共通)

自分で考え判断し、行動する
自他の未来のために

地域を愛する(体験づくり)

- ・生き抜く力を育む多様な体験を積む
- ・初倉の「ひと・もの・こと」に学ぶ
- ・地域の行事等に積極的に参加する
- ・初倉や島田の未来を想像・創造する
- ・合同学校運営協議会を通して連携する
- ・合同引き渡し訓練の実施 ★「自分の住んでいる初倉が好きだ」90%

自他ともに大切にする(心理的安全性が保障され、個々の居場所がある学校)(心づくり)

- ・自分らしさを出す・相手らしさを受け入れる ・相手を想いいじめをなくす(いじめをなくす学級会等の実施) ・レジリエンス向上
- ・自他を大切にする挨拶(校内挨拶交流、中学生母校挨拶運動等) ・様々な情報の適切な理解と活用(情報モラル講話等の実施)
- ・自己有用感、自己肯定感を高める勇気付け・ありがとうメッセージ ・UDを生かした環境づくり ★「自分の良さや成長を感じる」85%

目標設定(自他を大切に) → 行動(責任を意識) → 振り返り(次へつなげる) → 改善・目標設定

目指す子供像や資質・能力の育成に照らした教育課程

支え合い楽しく働ける学校づくりのために(子供・保護者・教職員のウェルビーイング向上のために)

- ・有限な時間を大切にする(ONとOFFの切替、学校生活と私的時間とのバランスを確保、「見通し・計画・軽重」を意識する)
- ・「お互い様」「お陰様」で働く(互いの得意を生かす、声かけと少しの協力が効果を上げ、ミスを減らし、一体感を生む)
- ・聞き合い支え合う仲間づくり(いじめや問題行動を一人で抱え込まない、一人で悩まない、無理をしない、情報共有・複数で対応する)